

吉田洋一 よしだ ひろし 數學者、俳人、理學博士。明治二十一年七月十一日
 東京生れ、平成元年八月二十日没（八六八—一九六九）。大正十一年東京帝
 國大學理學部數學科卒。第一高等學校教授、東京帝大助教教授を経て、
 昭和二年ソランズ留學。五年北海道帝大、二十四年古教大學、四十年
 崎玉大學各教授擔任。五十五年俳誌『澁柿』名譽會員。哲學者吉田夏
 彦はその長男。

譯著書、タンリ・ポタンカニ著『科學と方法』（譯、大正十五年七月
 五日岩波書店、再刊・昭和二年九月五日「岩波文庫」、改譯・二十八
 年十月二十五日「岩波文庫」）、『函數論』（昭和十一年九月十五日
 岩波書店「岩波全書」）、『零の發見』（昭和十四年十一月二十七日
 岩波書店「岩波新書」）、『白林帖』（昭和十八年四月二十日甲斐書
 林）、『科學隨筆選』中谷宇三郎
 大岡 東野 合著、
 大岡 文藏（昭和二十年五月二十日養德
 社「養德叢書」）、『微分積分學序説』（昭和二十四年九月二十五日
 培風館）、『人間算術』（昭和二十五年二月五日海川書店）、『一對
 一』（昭和二十七年一月十五日弘文堂「ヤテ本文庫」）、『世論調査』
 （西平重喜共著、昭和二十一年八月
 十七日岩波書店「岩波新書」）、ホ
 アンカニ著『科學の価値』（訳、昭
 和五十一年五月十六日岩波書店「岩
 波文庫」）、『歳
 月』（昭和五十
 九年七月二十二
 日岩波書店）等。



吉田洋一 著
 白岩波書店

